

## サッポロボーイズ・FCフォルテ 2017宣言「世界中、ここにしかないサッカークラブ」

- 理念** 選手、保護者、OB、関わるすべての人が、「わくわく」できる日常を、サッカーを通じて創造する。
- ビジョン**
- ・サッカー選手として、成長できる環境・指導を提供する。
  - ・サッカーを通じて、心身の成長に寄与できる環境・指導を提供する。
  - ・「この人と仕事（サッカー）がしたい！」と思わせる人間（選手）を育成する。
- スタッフ心得**
- ・つねに子どもたちに対して愛情・情熱を絶やさない。
  - ・既存の価値観にとらわれず、つねにより良くなるよう努力する。
- 宣言2020**
- ・2020年までに、サッポロボーイズ・FCフォルテファミリーを250名にする。
  - ・2020年までに、U18はサッカーを続けたい高校生の受け皿として独自の立場を築く。
  - ・2020年までに、U15は北海道カブス1部に昇格し、フットサルは全国大会に出る。
  - ・2020年までに、U12はリーグ1部となり、全国大会に出る。
  - ・2020年には、公立高校・国公立大学に進学できる選手が90%となる。

### サッポロボーイズ・FCフォルテメソッドの根本となる考え方

クラブ哲学：フィロソフィー on the pitch, off the pitch 両方に通じる、前提となる考え方  
**「夢・目標をもち、自分を律しながら、つねに前向きに努力できる、自立した人間/選手の集まり」**  
**「周りの仲間・保護者・関係者に思いやりをもち、集団のなかで自分の良さを発揮できる人間/選手の集まり」**

クラブコンセプト：我々が目指す「サッカー選手」像

**「自立」し「協調性」をもった人間/選手**

チームコンセプト：我々が目指すサッカーの全体像

**「攻守ともに、その状況に最も適切なプレーをチーム全体で描き、高い実行力をもって、意図的に相手を上回って圧倒するサッカー」**

#### 自己管理能力

時間を調整する  
 報告・連絡・相談を自分でする  
 サッカー・勉強面で、目標設定（長・中・短）をする  
 用具管理（準備・紛失）  
 体調管理  
 身だしなみ（寝ぐせ、頭髪、着こなし…）

#### 思いあう心

チームのために率先して働くこと  
 （チーム道具の管理、グラウンド整備、テキパキ動く）  
 人と人とのつながりを大事にすること  
 （挨拶、返事、話を聞く姿勢、仲間を想い、感謝して）  
 モラル・マナーを知り、守ること  
 （社会のなかで、公共交通機関の使い方）  
 チームの規律を守ること

チームの中での役割を理解し、その中で「自分」を表現し、あるときには自分の責任においてチームの「型」を破ることで、相手を上回り、良いハイレベルなプレーを実行できる。さまざまな状況の判断（認知・分析・決断）を繰り返して最適解を自分に蓄積すること、それを確実に実行できる力があること。その状況に最適なプレーを選び表現できる選手が、我々のサッカーを実現する。

サッカーは集団で行うチームスポーツである。チームとは、選手の集まりであり、互いの考えや性格を理解しているほうがより機能する。チームでプレーするためには、「プレーモデル」のように「共通イメージ」をもって（先に何が起こるか理解して）いることで得をして、よりうまくプレーできる。チームが一丸となり協力してプレーすることで、力は「掛け算」となって発揮される。

サッポロボーイズ・FCフォルテは、2017シーズンより明確に「プレーモデル」（サッカーの四局面において「やるべきこと」）を規定し、それに基づくTRメソッドにより、「型」を破れる選手を育てることを目指す。